

ルーブリック（バイオテクノロジー）

○パフォーマンス課題の内容

論題「バイオテクノロジーを積極的に推進するべきである」に関するディベート（マイクロディベート）に取り組む。ディベートを踏まえて自分の意見をまとめる。

達成度 評価の ポイント	観 点	レベル3 (十分に満足)	到達レベル2 (おおむね満足)	到達レベル1 (努力を要する)	評価の資料
ディベートを通して、自分の意見を適切に伝える力と、他者の意見等を的確に理解する力を発揮できたか。	【関心・意欲・ 態度】	自分の役割を果たしてディベートに参加するとともに、他の役割の生徒にも適切な配慮ができる。	自分の役割を果たしディベートに適切に参加できる。	ディベートでの自分の役割を果たしていない。	生徒のワークシートとレポート 授業者の記録
遺伝子を扱ったバイオテクノロジーの有用性と課題について、自分の考えを明確に述べることができたか。	【思考・判断・ 表現】	バイオテクノロジーについて、具体的根拠に基づき、今後の課題等とも関連付けて自分の意見を説明することができる。	バイオテクノロジーについて、具体的根拠に基づいて自分の意見を説明することができる。	バイオテクノロジーについて意見を説明しているが、具体的根拠が示されていない。または意見を説明していない。	生徒のレポート